

のびっこ

令和8年7月発行
恵那市社会教育課 太田
☎0573-26-6853

このおたよりでは、子育て情報や、子育てについて考えるキッカケを掲載していきます。

救急相談・病院案内

7 1 1 9



救急安心センターぎふ

急な病気やけがで「救急車を呼んだ方がいい？」
「今受診できる病院はどこ？」「応急手当の方法
は？」等迷ったら電話！

子どもから大人まで、24時間365日、看護師等の
医療従事者からアドバイスを受けられます。

◎つながらない時は、(058) 265-0009へ

◎緊急性がある時は、ためらわず119番通報
(子どものことは#8000でもOK)

死亡事故や後遺症が残る事故を防ぐため

家の中の危険に気づこう

乳幼児の不慮の事故の多くは、家庭内で起こっています（交通事故・自然災害を除く）。

乳幼児期に多い事故は、転落、転倒、誤飲・誤嚥、ぶつかる・当たる、さわる・接触する（火傷）、はさむ、刺す・切る、溺れる等。

重大な事故につながりやすい！

- 誤飲による窒息 → 手の届かない所に置く
- タバコ、薬、ボタン電池の誤飲 → 柵の活用
- 高所からの転落（階段、窓） → すぐに流す
- 水の残った浴槽への転落

楽しいはずの玩具にも注意！

- 水で膨らむボール状玩具の誤飲（腸閉塞の事例も）
- カプセル入りスポンジ玩具が膣から体内に入る
- ビーズや木の実を鼻や耳に入れる

参考 国民生活センターHP

帰省やお出かけ先は
要注意！



ちょっとトーク

親の個性、子どもの個性、家庭環境などがみんな違うように、価値観も子育ての【正解】もひとつではありません。だから【間違い】ありません。考え方は人それぞれ！

おうちの中で危険だった、あれは危ないかも…というエピソードはありますか？

ヒヤリハット
何かあった？

近くの人と
話してみましょう！

最後まで聞く 相づちを打つ
否定しない
自分の常識を押し付けない



活動紹介

開級式・陶芸体験

今年度も乳幼児学級がスタートしました。

自己紹介をしたり、お気に入りの絵本を紹介したり。

山岡では陶芸体験をしました。粘土をこねこね。

乳幼児学級で顔見知りか増え、日ごろの悩みや地域の情報など共有してもらえたりうれしいです。



こどもの発達のお話を開催します。

7月17日(金) 10:00～11:30 会場：恵那文化センター集会室

講師は、言語療法士の安江耕作さん（坂本ことばの相談室）

きたっこ乳幼児学級、恵南乳幼児学級からの参加も可能です。

参加申込はこちらから▶



子連れ防災

できることから、ちょっとずつ！



防災の考え方は、家庭によってそれぞれです。

家族構成やペットの有無で備蓄量も異なります。

非常食の代表格であるアルファ化米。

水やお湯を入れる前に「脱酸素剤」を取り出したり、水分を入れてしっかり混ぜてると味が均一になるなど、コツがあります。

いざという時に失敗しないよう、また、「毎食、この味付けを食べ続けられる？」と家族で話すこともおすすめします。

今月のプチ防災

非常食を
食べてみよう



うれしい！たのしい！よかった！

乳幼児学級のみなさんに聞いた「うれしかったこと」「たのしかったこと」「よかったこと」を共有します。

一緒に、日常にある「小さいいいこと探し」をしませんか？

引き続き、毎月のアンケートで聞いていきますので、教えてくださいね。



- ・食の細い子が、ハンバーグを3つも食べた！うれしい
- ・第2子出産後、久しぶりにママさんたちとおしゃべりできた
- ・上の子が、下の子の着替えを準備してくれた
- ・家族4人で買い物に行けた。イライラせず、楽しい一日が過ごせた
- ・後追いが激しい。今朝は、テレビに夢中で、家事がはかどった
- ・子どもに見つからず、こっそりオヤツを食べることに成功！



編集後記：カニに食われた子はいませんか？うちの子が2～3歳の頃によく言っていました。5歳になるともう言ってくれません。動画に残しておくべきだった…泣



バックナンバー▼

